

# 教育・保育の質の評価について

## 墨田区次世代育成支援行動計画・墨田区子ども・子育て支援事業計画 計画の評価（PDCA サイクル）

5年後の将来像	評価指標
<b>【子ども】</b> 心身ともに健康に育ち、すみだに愛着と誇りを持つ気持ちが育まれている	「将来子どもをほしい」と思う子どもの割合
	墨田区に「ずっと住み続けたい」と思う子どもの割合
	現在の生活が「楽しい」と感じる子どもの割合
<b>【子育て家庭】</b> 安心して子どもを生み、子どもの尊い命を守りながら、生きがいを持って子育てをしている	子育ては「楽しいと感じることの方が多い」と感じる保護者の割合
	“家族や周囲の理解・協力が得られずに子育てに不安や孤立感を感じる”ことは「ない」保護者の割合
	父親が「自分から積極的に子育てに参加している」割合
<b>【地域（企業含む）】</b> 地域の力によりみんなで子育てし、子どもの未来への可能性を引き出している	墨田区には「子育てを協力・支えあえる地域のつながりがある」と思っている保護者の割合
	ファミリーサポート会員・子育てサポーター数
	地域子育て支援拠点事業（ひろば事業）の利用度
	企業・事業者によるキャリア教育等（外部講師派遣、職場体験、生徒のボランティア活動支援、学習活動の支援等）の実施回数（学校支援ネットワーク本部での把握分）

**同じ質問を、対面インタビューで行う。  
理由を聞くことで、背景にある事情を深堀する**

**方法**

- ・個人インタビュー
- ・グループインタビュー
- ・最初に少しインタビューしてみて、それをもとにアンケート票を作成して、多くの人に聞く。

**設問例（子どもに聴く場合）**

Q：将来、子どもがほしいですか？  
A：はい  
Q：どうして、そう思いますか？  
A：子どもが好きだから、、など

**設問例（大人に聴く場合）**

Q：子育ては楽しいと感じますか？  
A：はい  
Q：どういうときに、そう思いますか？  
A：子どもの寝顔みているときとか。  
Q：大変だと思うときは、どんなときですか？

**活用方法**

- ・5年後の指標の変化の背景を掴むことができる。

地域（企業）は支援側であるため、受益者の質の評価としては対象外とする